

doona™

doona™ +

ドーナ

取扱説明書 [保証書]



ECE R44/04 適合

ベビーカー適合基準 EN 1888:2012

質量グループ: 0+

体重 13 kg未満の乳幼児用



重要

本取扱説明書はいつでも参照できるように保管してください。

もくじ。

01/	
重要事項 / 警告・注意	4
02/	
使用条件	6
03/	
各部のなまえ	7
04/	
各モードと使用方法	9
4.1. 使用モードと目的	9
4.2. ハンドルの角度調整	10
4.3. 使用モードの変更	11
4.4. お出かけモード	17
05/	
お子さまの安全な乗せかた	19
5.1. ショルダーベルト(#8)をお子さまの身長に合わせる	22
5.2. ハンドル(#2)を動かす	25
5.3. ショルダーベルト(#8)をゆるめる	25
5.4. インファントインサート(#27)を置く	26
5.5. ヘッドサポート(#23)の位置を調整する	26
5.6. ベルトを装着しお子さまを保護する	27
5.7. ベルトを締める	29
5.8. お子さまのベルト装着確認 チェックリスト	30

06/	
車内でのチャイルドシート使用方法	31
6.1. 車への取り付けかた	35
6.2. チャイルドシートの取り付け確認 チェックリスト	39
6.3. 車からの取り外しかた	40
07/	
お手入れ方法	41
7.1. バックルのお手入れ	42
7.2. 洗いかた	42
7.3. サンシェードの取り外しかた	43
7.4. シートカバーの取り外しかた	44
7.5. シートカバーの取り付けかた	47
7.6. サンシェードの取り付けかた	53
08/	
航空機内への設置	55
09/	
2年保証	58
10/	
保証書	59

このたびは、シンプルペアレンティングのドーナをお子さまの安全なモビリティ手段としてお選びいただき、ありがとうございます。

お子さまの安全のために、ドーナ・インファントカーシートは本取扱説明書記載通りに正しくご使用ください。

重要 - 取扱説明書はいつでも読めるように保管してください。

お子さまの安全のため、ご使用前に必ず本書をよく読み、十分ご理解の上、正しくご使用ください。

本書はチャイルドシートに付いているポケットに常備してください。

本製品のご使用について不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

株式会社グランドールインターナショナル

カスタマーサービス部

〒470-0201

愛知県みよし市黒笹町清水 1174

TEL: 0561-65-5125

E-mail: customer@grandoir.com

<http://www.doona.com>



1 / 重要事項 / 警告・注意.

警告：誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。



お子さまの安全のため、このドーナ・インファントカーシートは以下の利用には適しません。

- ・ ベビーキャリーやベビーカー、バギーは幼児や子供を移動するためだけに使用し、ベッドやゆりかごの代わりとして使用しない。
- ・ 二人以上のお子さまを移動する。同時に二人以上で使用しない。
- ・ 商業目的、レンタル使用。



事故や落下などによる強い衝撃が加わった後は使用しないでください。



本製品を改造したり、部品を追加したりしないでください。



部品が壊れていたり不足している場合は、本製品を使用しないでください。



衝突の際怪我を引き起こす可能性のある荷物や物は、必ず固定してください。



本製品をジョギングやローラースケートしながらの使用はしないでください。



お子さまが本製品で遊ばないようにしてください。



車外でお子さまの乗せ降ろし時、停止させる時は必ず停止ブレーキを使用してください。



お子さまを一人で車内に残さないでください。



緊急時に同乗者の脱出の妨げになる座席にはチャイルドシートを取り付けしないでください。
(例：片側スライドドアのドア側の座席など)



ハーネスやベルトなどが、ねじれたり、緩んだ状態で使用しないでください。



チャイルドシートの底面の一部分にクッションや座布団などをしないください。



車の走行中にベルト調節などの操作を行わないでください。



バックルなどに水やジュース、ゴミなどが入った場合は本製品は使用しないでください。
*衝突などの際に十分な性能を発揮できません。



保護者、介添者などが椅子など腰掛けとして使用しないでください。



梱包袋はお子さまが被らないよう放置しないでください。窒息する恐れがあります。

注意：誤った取り扱いをすると、使用者が障害を負ったり、物的損害が生じる可能性が想定される内容。



チャイルドシートを直射日光に長時間さらさないでください。
*本体や金属部分などが熱くなり、火傷などを負う恐れがあります。



可動式シートや車のドアにチャイルドシートの本体を挟まないでください。



チャイルドシートをシフトレバーやパーキングブレーキなどの操作に支障をきたす座席には取り付けしないでください。



火や火器などの近くに放置したり、長時間屋外に放置しないでください。
また、屋外に放置し、雨などにさらさないでください。



お子さまが乗っていない場合でも、チャイルドシートのタングはバックルから外さないでください。



お子さまにチャイルドシートの取り付けや、操作をさせないでください。



チャイルドシートに鋭利な物や重量物を載せないでください。



本体やパッド類、付属部品の洗浄にはシンナーなどの溶剤を使用しないでください。



本体に貼り付けられたシールは、はがさないでください。

2/ 使用条件.

ドゥーナ・インファントカーシートは進行方向に対して後向き使用専用です。

取り付け方法 : ISOFIX 後向き・3点式シートベルト

質量グループ : 0+

ISOFIX サイズ等級 : E

カテゴリー : ユニバーサル

対象体重 : 体重 13 kg未満の乳幼児用

安全について



警告

以下の場合、本製品を絶対に使用しないでください。



minimum
2.5 cm (1")

- ・お子さまの体重が 13 kg 以上の場合。
- ・お子さまの頭頂部がドゥーナ・インファントカーシートの本体トップまで 2.5 cm 以内の位置にある場合。
(左側図を参照)



- ・ショルダールベルトのスロットがお子さまの肩の高さよりも高い位置にある場合。

認定書 / 証明書 - 認可マーク

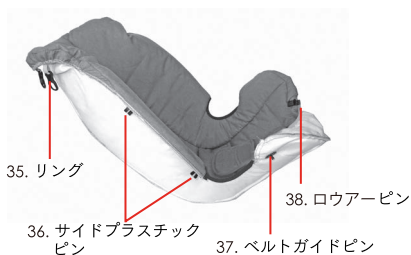
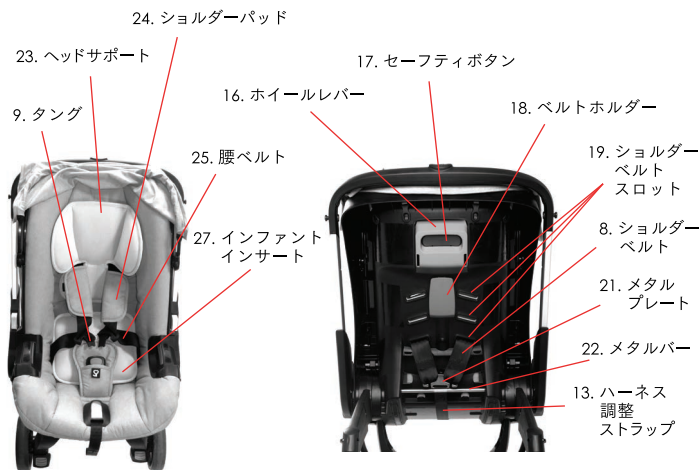
ECE R44/04
Universal
0-13 kg



0444 4311

3/ 各部のなまえ.





4/ 各モードと使用方法.

4.1 使用方法と目的



チャイルドシート・モード

車に乗せて移動する際は必ず
チャイルドシート・モードで使用してください。
(車への取り付け・取り外し方法は、
本書 6 章を参照)



停止モード

歩行中にベビーカーを操作する時や、テーブルの
横につける時は、停止モードで使用してください。

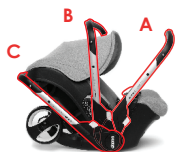


お出かけモード

車を離れお子さまと一緒に歩き回る時は、
お出かけモードで使用してください。

4.2 ハンドルの角度調整

ハンドル(#2)は3つの位置で固定することができます：



- ・両サイドのハンドルローテーションボタン(#5)を同時に押す。
- ・ハンドルローテーションボタン (#5) を押している状態で、移動させたい位置に向けハンドル (#2) を移動させる。
- ・ハンドルが移動させたいポジション(A,B または C)を超えないように注意する。
- ・ハンドルローテーションボタン (#5) から手を放し、両サイドが希望の位置で固定されるまでハンドルを移動させる。「カチッ」と音がするはずです。



4.3. 使用モードの変更



警告

使用前に全てのロック装置が固定されていることを確認してください。



警告

可動部にお子さまの手や足をはさまないように、気を付けてください。

本製品を操作する際は、お子さまの指や手を挟まないよう、ベルトを締めていただくか、お子さまを離して操作してください。

チャイルドシート・モードからお出かけモード

- ・両サイドのハンドルローテーションボタン (#5) を同時に押し、垂直になるポジション (#B) までハンドル (#2) を移動する。



- ・チャイルドシートを車のシートベルトから外す。
(車への取り付け・取り外し方法は、本書 6 章を参照)。



- ・チャイルドシートを車外へ運び出し、片方の手で持つ。
- ・車輪を出すためにもう一方の手で赤いセーフティボタン (#17) を押しながら、ホイールレバー (#16) を握る。
車輪がおりてきます。



*上記の代替手順として、次のようにできます：

- ・チャイルドシートを車から取り外し地面に置く。そして車輪を出すために、赤いセーフティボタン (#17) を押し、ホイールレバー (#16) を握る。
この手順の場合、車輪が下りてくるようにするために、解除レバーを握っている間チャイルドシートを持ち上げる必要があります。

- ・両サイドのハンドルローテーションボタン (#5) を同時に押し、お出かけモードのポジション (#A) まで移動させる。



- ・ ハンドル延長ボタン (#1) を押し、自分の方に向けてハンドルを引き長さを調整する。



お出かけモードからチャイルドシート・モード

- ・ ハンドル延長ボタン (#1) を押し、ハンドル (#2) を押し込み一番短くなる長さに戻す。



- 両サイドのハンドルローテーションボタン (#5) を同時に押し、真っ直ぐ(垂直)になるポジション (#B) までハンドル (#2) を移動する。



- 赤いブレーキペダル (#14) を踏み、ロックする。
または別の方法として、車輪の前に足を置き動かないようにする。



- ・片方の手でチャイルドシートを持ち、もう一方の手で赤いセーフティボタン (#17) を押し、ホイールレバー (#16) を握る。



- ・レバーを握りながら、車輪が折り畳み始めるまでチャイルドシートを後輪 (#7) 方向に押し込み、車輪が完全に折り畳まれ所定の位置に固定されるまで、握り続ける。



- ・ハンドル (#2) を持ちチャイルドシートを持ち上げ、車内に取り付ける。

- ・チャイルドシートを車へ取り付ける。
(車への取り付け・取り外し方法は、本書 6 章を参照)
- ・両サイドのハンドルローテーションボタン (#5) を同時に押し、
ポジション A まで移動させる。



4.4. お出かけモード

後輪ブレーキペダル

後輪には、一つのペダルで両方の車輪を制御できるブレーキシステムが装着されています。ブレーキをかけるには、右側後輪の横にある赤いブレーキペダル (#14) を踏んでください。ブレーキを解除するには、左側後輪の横にある緑のロック解除ペダル (#15) を踏んでください。



15. ロック解除
ペダル
(緑)

14. ブレーキ
ペダル
(赤)

お子さまを乗り降りさせる時は、必ずブレーキをかけてください。

お子さまを乗り降りさせたり、わずかな間でも停止させる時は、停止ブレーキを必ず使用してください。ブレーキが完全に作動している事を確認してください。



警告

使用前に全てのロック装置が固定されていることを確認してください。

アクセサリーバッグの使用

ドーナでは2種類のアクセサリーバッグをご用意しております。



オールデイバッグ



エセンシャルバッグ

**警告**

3kg 以上の荷物をオールデイバッグには入れないでください。

1.5kg 以上の荷物をエセンシャルバッグには入れないでください。

これらの重さの制限を超えた場合、ベビーカーの安定性が低下し倒れる危険性があります。

メーカーに承認されていない荷物用アクセサリは使用しないでください。

**警告**

ハンドルに下げられた荷物は本製品の安定性に影響を及ぼします。

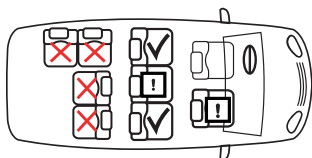
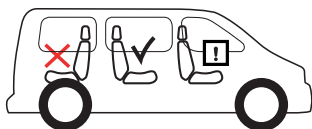
重要:

車輪を折り畳み、チャイルドシート・モードに変更する前に必ず全てのバッグをドゥーナから取り外してください。

5/ お子さまの 安全な乗せかた。

!	フロントエアバッグが付いていない助手席	yes
✓	外側(窓際)の後部座席	yes
!	3点式シートベルトが付いている 後部座席の真ん中の座席	yes
×	進行方向と反対側を向いている座席	no
×	横を向いている座席	no

それぞれの国で定められている規制を順守してください。



警告

お子さまの安全のために：

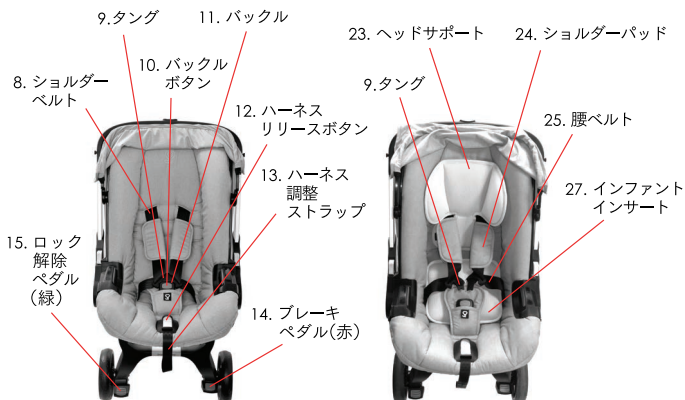
- ハーネスを使い、チャイルドシートにお子さまの体をしっかりと固定してください。
- 車内で使用される時は、お子さまの体にベルトがピッタリとフィットするほど、お子さまの安全がより確保されます。
車内で使用される時は、ベルトがしっかりと締め付けられている事を確認してください。
- ベルトがしっかりと装着され、ねじれていないか注意してください。
- お子さまをチャイルドシートに固定されていない状態で放置しないようにしてください。
- チャイルドシートをテーブルなど高い場所で使用すると危険です。



警告

- ハーネス調整ストラップ (#13) が動くもの (自動ドアやエスカレーターなど) に絶対に巻き込まれないように注意してください。
- 強い日差しによってはチャイルドシートの金属やプラスチックの部分が熱くなる可能性があります。
注意：お子さまが火傷する危険性がありますので、お子さまとチャイルドシートを強烈な日差しから保護してください。(シートを薄い布で被うなど)
- 車内外に関わらず、お子さまが体を自由に動かせるように、適宜に本製品からお子さまを降ろしてください。
長時間の移動の際は、頻繁に休憩を取る事が推奨されています。
- 本製品は簡易用ベッドやベッドの代わりにはなりません。
お子さまが眠る必要がある時は、適切なベビーカーや簡易ベッド、ベッドに寝かせてください。
- 本製品は長時間の睡眠用に作られたものではありません。
- お子さまが自力で座れるようになったらドーナをゆりかごとして使用しないでください。

5.1. ショルダーベルト(#8)を お子さまの身長に合わせる



本製品を初めてお使いになる時、又はお子さまの成長に合わせて、以下の手順で
お子さまの身長に合わせてショルダーベルト (#8) を調節する必要があります。



- ショルダーベルト (#8) が正しく調節されている時は、ベルトは肩と同じ高さか少し下の方にあるショルダーベルトスロット (#19) から出ています。
- チャイルドシートにお子さまを乗せ、お子さまの身長に合ったショルダーベルトスロット (#19) をみつけてください。
そしてお子さまをチャイルドシートから降ろしてください。
- チャイルドシートの裏側のメタルプレート (#21) からショルダーベルト (#8) を外してください。
- ショルダーベルト (#8) を適切なショルダーベルトスロット (#19) に通してください。
- ベルトを再度メタルプレート (#21) に取り付けてください。



警告

全てのベルトにねじれやたわみがない事とショルダーベルト (#8) が正しくショルダーベルトスロット (#19) に通されている事を必ず確認してください。適切な取り付け方は次の写真を参照してください。

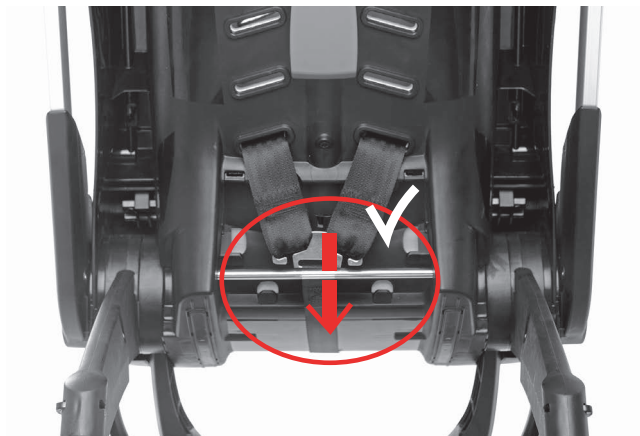
**警告**

ショルダーベルト (#8) が正しくメタルプレート (#21) に取り付けられていることを確認してください。

正しい取り付け方は下記写真を参照してください。

**警告**

ショルダーベルト (#8) とメタルプレート (#21) がメタルバー (#22) と本体の間を通っていることを確認してください。



5.2. ハンドル(#2)を動かす

ポジションCまでハンドルを動かす。



5.3. ショルダーベルト(#8)をゆるめる

ハーネスリリースボタン (#12) を押し、同時に両方のショルダーベルト (#8) を自分の方向に引く。

小さい乳幼児の場合は、次の 5.4 と 5.5 の調整も行ってください。



5.4. 高さ調整の為に インファントインサート(#27)を置く

インファントインサート (#27) をシートが一番低い位置に置いてください。
ショルダーベルト (#8) はお子さまの肩と同じ高さか少し下の方にある
ショルダーベルトスロット (#19) から出ているべきです。

インファントインサートの使用なしで、ショルダーベルトが肩と同じ高さか少し下の方にあるショルダーベルトスロットから出ている場合は、インサートを使用せず、調整してください。



< 5 kg

インファントインサートは新生児用です。



インファントインサートなしでも、お子さまの肩位置が、一番低いスロットより上になる場合は、インサートを外してください。

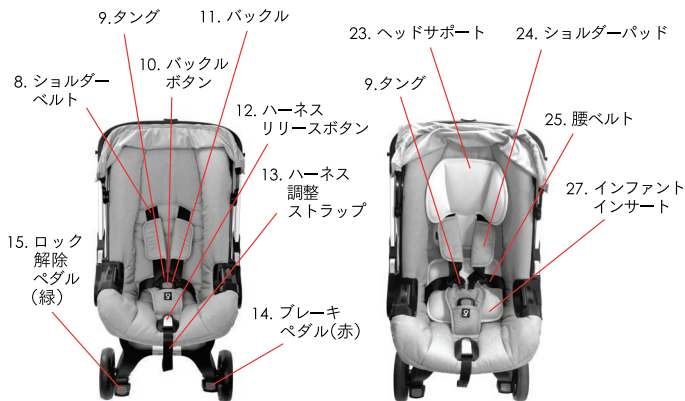
ヘッドサポートはインファントインサートを外した後も使用してください。

5.5. ヘッドサポート(#23)の 位置を調整する

- ヘッドサポートのストラップにショルダーベルトを通し、ボタンで取り付けられていることを確認してください。
- ショルダーベルト (#8) がお子さまの肩と同じ高さか少し下の方にあるように、ヘッドサポート (#23) を調整してください。

5.6. ベルトを装着し お子さまを保護する





- ショルダーベルトをゆるめる(#5.3を参照)
- バックルボタン(#10)を押しながらバックル(#11)からタングを外す。
- お子さまをチャイルドシートに乗せる。
- ショルダーベルト(#8)をお子さまの肩にかける。

警告

腰ベルト (#25) はお子さまの腰部のできるだけ低い位置に合わせてください。
●ショルダーベルトはショルダーパッドと一緒に使用してください。

警告

ショルダーベルト (#8) はねじったり交差させないようにしてください。

- タング (#9) を 2 つ一緒に合わせ、バックル (#11) に「カチッ」と音がするまで差し込んでください。
- ヘッドサポート (#23) が適切な位置にあることを確認してください。
- ベルトがお子さまの体にちょうど触れる長さに調整してください。
(#5.7 を参照)

5.7. ベルトを締める

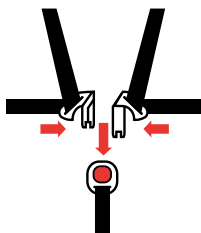
ベルトがお子さまの体にフィットするまでハーネス調整ストラップ (#13) を引っ張ってください。



！ 警告

お子さまの肩とショルダーベルトの間は、指一本以上のゆりみがないようにしてください。

5.8. お子さまのベルト装着確認 チェックリスト

**！ 警告：お子さまの安全のため以下を確認してください。**

- 本製品のショルダーベルト（#8）とお子さまのすきまが窮屈すぎず、密着している。
- ショルダーベルト（#8）は適切に調節され、ベルトにねじれがない。
- タング（#9）がバックル（#11）にきちんと固定されている。

6/ 車内での チャイルドシート使用方法.

車の取扱説明書に記載されている幼児拘束装置(チャイルドシート)使用方法の指示に従ってください。



警告

事故時には非常に強い衝撃を受けます。お子さまを抱っこしたり膝の上に座らせた状態でシートベルトを着用しての安全確保は絶対におやめください。



移動時は毎回ドーナ・インファントカーシートでお子さまの安全を確保しましょう！

ドーナ・インファントカーシートは必ず車の進行方向に対して後ろ向きに取り付けてください。



警告

エアバッグが作動し本製品にあたるとお子さまが重傷を負う可能性があります。最悪の場合、死につながるおそれがあります。

**警告**

フロントエアバッグが装備されている助手席では使用しないでください。

サイドエアバッグが装備されている座席については、車の取扱説明書の指示に従ってください。

**警告**

車のドアや可動式座席に挟まるなどし、日常的な車の使用に支障をきたす事がないよう、ドーナ・インファントカーシートの全てのプラスチック部品等は所定の位置にしっかりと固定されている必要があります。

ドーナ・インファントカーシートは3点式シートベルト(ユニバーサル)使用に対応しています。

本取扱説明書はベースなしの取り付け方法についてのみ、詳細を記載しています。

* ベースと共に使用する方法は、ベースの付属取扱説明書をご参照ください。

ベースを使用して、車両ヘドーナを取り付ける方法は、準汎用型に基づいています。

ベースに同封されている適合車種リストに載っている車両でのみベース

使用が可能ですので、リストを確認後ベースの購入をご検討ください。

このリストは随時更新されます。

最新のリストはこちらのリンクよりご確認ください。

www.doonaglobal.com



3点式シートベルト(ユニバーサル)装備車への取り付け方法



警告

2点式シートベルトを使用すると、事故が起きた際お子さまが重大な傷害を負う場合があります。



警告：必ず承認された3点式シートベルトをご使用ください。

車両のシートベルトは必ず ECE R 16 又は同等の基準に準拠されている必要があります。(ベルトに付いている検査ラベルに丸の中に E 又は e と記載されているか確認してください。)

ドゥーナ・インファントカーシートの取り付けは、以下の説明に従ってください。

	進行方向	no
	進行方向と反対向き	yes
	2点式シートベルト	no
	3点式シートベルト	yes

**警告**

車内のチャイルドシートにお子さまを一人で放置しないでください。

**乗車時の安全のために**

事故や急ブレーキの際、物やシートベルトを締めていない人が車内の他の人々を傷つける可能性もあります。

必ず次の事を確認してください。

- 座席の背もたれはきちんと固定されている（背もたれが倒れる座席は必ず固定してください。）
- 車内の全ての重い物や尖っている物（荷物棚など）は、動かないよう固定している。
- 乗車している全員がシートベルトを締めている。
- お子さまが乗っていない時でも、車内のチャイルドシートを固定してください。

車両を保護するために

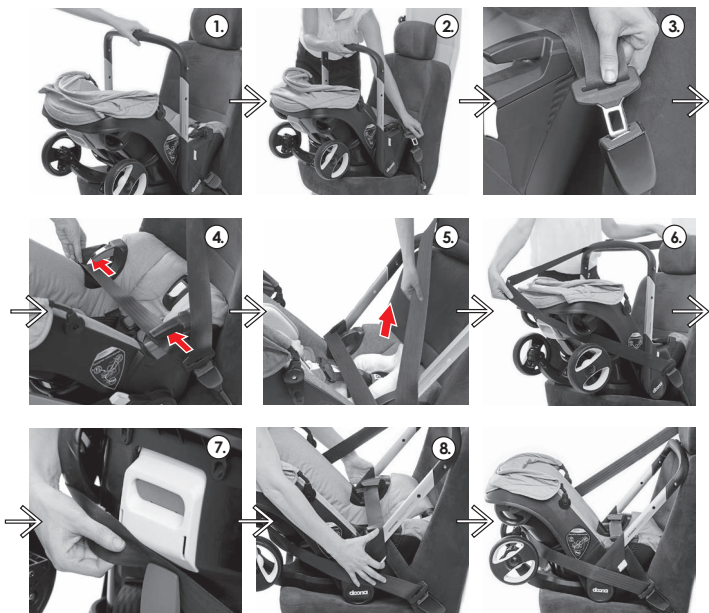
座席に（ベロアや革など）傷つきやすい素材を使用している車両では、本製品によって座席に摩擦の跡が付く可能性もあります。

本製品の下にシートプロテクターを使用いただくと防ぐことができます。

6.1. 車への取り付けかた



以下の手順で3点式シートベルト装備座席に本製品を取り付けてください。





- ドーナ・インファントカーシートを車両の進行方向と反対向で座席に置いてください。
(お子さまの顔は後ろの方を向いています。)

注意：

本製品を助手席に取り付けることは推奨しておりませんが、条件により可能な場合もあります。ドーナを助手席に取り付ける場合は、次のステップに進む前に、助手席を一番後ろまで下げてください。

下記の手順に沿って全ての取り付けが済んだ後に、シートを前方に動かしてください。

- ハンドル (#2) が垂直なポジション B にあることを確認してください。
- 座席のシートベルトを引き出し、本製品本体を横切るように取り付けてください。
- 座席のシートベルトタング (#30) をシートバックル (#31) に差し込んでください。
- 座席の腰ベルト (#29) の部分を本製品の両サイドの青いベルトガイド (#3) の下にくぐらせてください。

**警告**

シートベルトがねじれないように注意してください。

- 斜めベルト (#28) を引っ張りながら、腰ベルト (#29) の部分を締めます。

**警告**

車両のシートバックル (#31) が青いベルトガイド (#3) の下や、(進行方向に対して) 青いベルトガイド (#3) の前に位置しないように。

注意：

そのような場合は、違う座席で試してください。この取り付け方法に疑問がある場合は、気軽にご連絡ください。

- 車両の斜めベルト (#28) を本製品本体の後ろ側を通すように引いてください。
- 車両の斜めベルト (#28) を青いベルトホルダー (#18) と本製品本体の間を通してください。

**警告**

シートベルトがねじれないように注意してください。

- 座席の斜めベルト(#28)を締めてください。
- ハンドル(#2)を本製品のポジション A まで移動させてください。
(ハンドルの動かし方の説明は #4.2 を参照)

**警告**

本説明書で明記した以外の個所にシートベルトを通して使用しないでください。

6.2. チャイルドシートの 取り付け確認チェックリスト

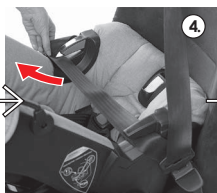
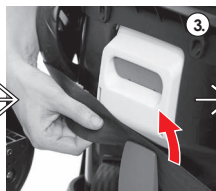


警告：

**お子さまの安全のために、正しく取り付けられているか、
以下を確認してください**

- ドゥーナ・インファントカーシートは進行方向とは反対向きに固定されている。
- フロントエアバッグが装備されていない場合かエアバッグの機能が無効にされている場合に限り、本製品は助手席に取り付けることができる。
- 3点式シートベルトで取り付けしてください。
- 座席シートベルトの腰ベルトの部分（#29）が本製品の両サイドの青いベルトガイド（#3）を通っている。
- 座席シートベルトの斜めベルトの部分（#28）が青いベルトホルダー（#18）と本製品本体の間を通っている。
- 座席シートバックル（#31）は青いベルトガイド（#3）の下や、青いベルトガイド（#3）の前に位置していない。
- 座席のシートベルトはきちんと締め付けられ、ねじれていない。

6.3. 車からの取り外しかた



- 青いベルトホルダー (#18) から、座席シートベルトの斜めベルトの部分 (#28) を取り外す。
- 座席シートバックル (#31) を外し、青いベルトガイド (#3) から車のシートベルトの腰ベルト部分 (#29) を取り外す。

7 / お手入れ方法.



警告：本来の機能を果たすために

- 衝突時速 10 キロ以上の交通事故に遭った場合、ドゥーナ・インファントカーシートは目に見えない破損を受けている可能性があります。この場合、チャイルドシートを必ず交換し、適切に廃棄してください。
- 定期的に全ての部品に破損がないかチェックしてください。全ての部品がきちんと作動するか確認してください。
- 損傷や破損を防ぐために、本製品がドアやシート・レールに引っかからないよう確認してください。
- ドゥーナが落下等の強い衝撃により、破損している可能性がある場合、使用しないでください。
- 本製品をシートカバーなしで使用しないでください。
- 本製品の純正品以外の付属品や部品は絶対に使用しないでください。特にシートカバーはお子さまの安全を守るのに不可欠な部分を構成しているので本製品のシートカバー以外と交換しないでください。

7.1. バックルのお手入れ



注意：性能を保つため、以下の手順に従い、お手入れをしてください。本手順以外のお手入れは、お子さまのケガや、生命の危険をまねく恐れがあります。

1. 温かいお湯で洗い流す

バックルからタングをはずしてください。股ベルトをシートからはずす必要はありません。バックルを繰り返し、カップのお湯に浸してください。お湯の温度は 60 度までとしてください。何度もお湯で洗うことにより、バックルに入り込んだ汚れがきれいに洗い流されます。

2. 合成洗剤、クリーナー、溶剤、住居用洗剤は使用不可

これらに含まれる物質が、バックルの性能に影響を与え、場合によってはお子さまのケガや生命の危険をまねく恐れがあります。

3. 工具や温風ドライヤーをバックルに使用しない。

工具でバックルを探ったり、温風をあてることによりバックル自体がダメージを受けると、本来の性能が発揮されずお子さまの安全確保ができなくなります。場合によって、お子さまのケガや生命の危険をまねく恐れがあります。

4. バックルに潤滑油を使用しない。

バックル自体がダメージを受けると、本来の性能が発揮されずお子さまの安全確保ができなくなります。場合によって、お子さまのケガや生命の危険をまねく恐れがあります。

7.2. 洗いかた

シートカバーは本製品の重要な一部なので、純正のシートカバーを必ず使用してください。安全と本来の機能を保持するために純正のシートカバーを使う事を守ってください。



注意：本製品はシートカバーなしで使用しないでください。

- ・シートカバーは取り外して、中性洗剤で手洗い可能です。
- ・シートカバーへのダメージを防ぐために本説明書のお手入れ方法に従ってください。
- ・手洗い / ブリーチ不可 / 乾燥機不可 / 自然乾燥 / 絞るな / アイロン不可 / ドライクリーニング不可。
- ・カバーの洗濯表示タグに記載されている指示に従ってください。
- ・サンシェードを洗う場合も同様に、同じ洗濯指示に従ってください。

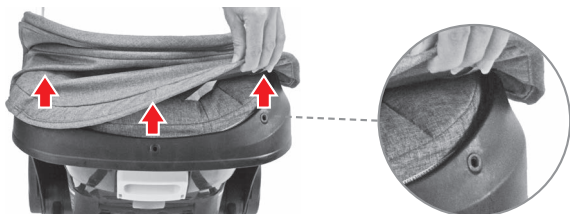
- プラスチックの部分は石鹸水でお手入れ可能です。刺激が強い洗浄剤は使用しないでください。(ブリーチ等)

**警告**

タング (#9) をベルトから絶対に外さないでください。

7.3. サンシェードの取り外しかた

STEP 1: サンシェード (#4) の上部から、3つのサンシェードバックピン (#33) を取り外す。



STEP 2: サンシェードヒンジ (#34) からサンシェードプラスチックフレーム (#32) を取り外す。



STEP 3: フレームから布を外す。

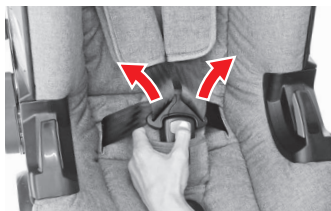


7.4. シートカバーの取り外しかた

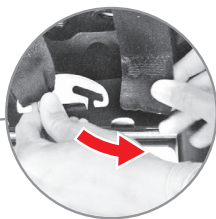
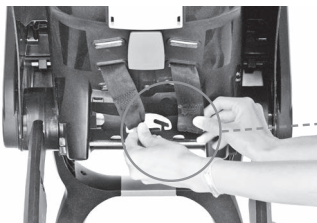
STEP 1: ショルダーベルト(#8)をいっぱいまで緩める。
シートカバーの上部にある4つのフック(#35)を外す。



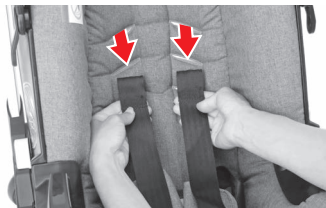
STEP 2: バックル(#11)を外す。



STEP 3: 本体の背面から、ショルダーベルト(#8)をメタルプレート(#21)から外す。



STEP 4: ショルダーベルト (#8) を正面から引っ張り出し、ショルダーパッド (#24) をベルトから外す。



STEP 5: チャイルドシートの頭頂部にある、4 つのフック (#39) を外して、シートカバーを本体から外す。



STEP 6: 本体シートカバーの両サイドにある、サイドプラスチックピン (#36) のスナップを外す。見えるまで、シートカバーを外す。



STEP 7: 青いプラスチックベルトガイド (#3) の周りからシートカバーを外す。



STEP 8: ベルトガイドピン (#37) と一番下のロウアーピン (#38) を外す。



STEP 9: ハーネスリリースボタン (#12) 周りからシートカバーを外し、バックル (#11) をシートカバーから完全に取り外す。



7.5. シートカバーの取り付けかた



警告

全てのベルトにねじれやたわみがない事と、ショルダーベルト (#8) がショルダーベルトスロット (#19) に正しく通されている事を必ず確認してください。正しい取り付け方は次の写真を参照してください。



警告

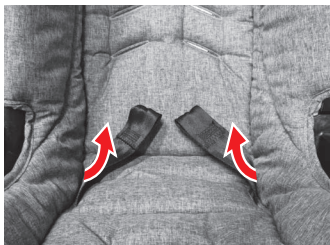
ショルダーベルト (#8) がメタルプレート (#21) に正しく取り付けられている事を確認してください。正しい取り付け方は次の写真を参照してください。



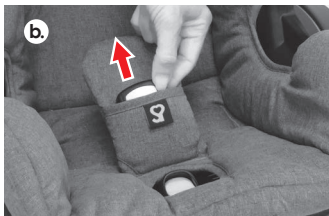
警告

ショルダーベルト (#8) とメタルプレート (#21) がメタルバー (#22) と本体の間を通過していることを、確認してください。メタルバー (#22) の外側に位置する部品はありません。正しい取り付け方は次の写真を参照してください。

STEP 1: シートカバーを本体にかぶせ、お子さまの腰あたりに位置するスロットからショルダーベルト (#8) を引き出す。



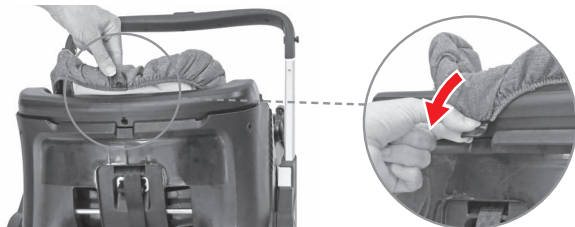
STEP 2: バックル (#11) をシートカバーの裏からスロットに通し、反対側から引き出します。



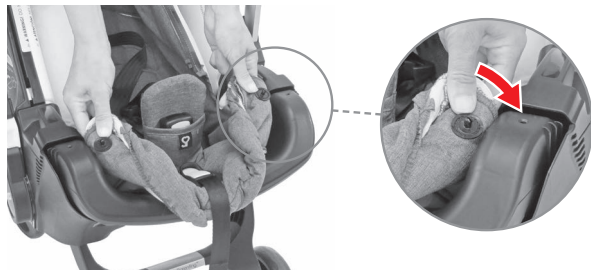
STEP 3: ハーネスリリースボタン(#12)の周りのシートカバーを整えます。



STEP 4: チャイルドシートの下側にあるローアーピン(#38)を留めます。



STEP 5: 両側のベルトガイドピン(#37)を留めます。



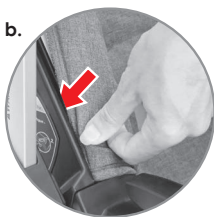
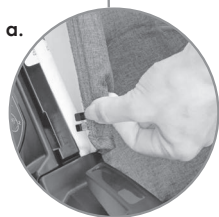
STEP 6: シートカバーを本体にかぶせます。



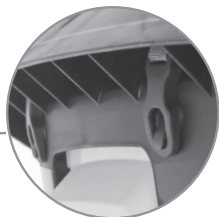
STEP 7: 両脇にあるベルトガイド(#3)へシートカバーをしまい込みます。



STEP 8: 両側のサイドピン(#36)を留めます。

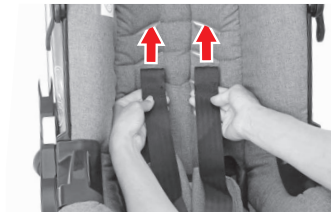


STEP 9: チャイルドシートの上側にあるスロットシートカバー上部に付いている4つのリング(#35)を通して、フック(#39)に引っかけます。



STEP 10: ショルダーベルト(#8)は適切な位置のショルダーベルトスロット(#19)に通してください。

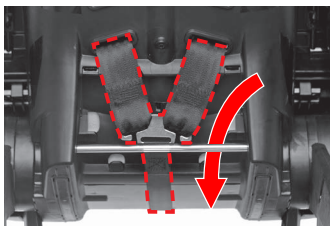
重要！：ショルダーベルト(#8)の正しい位置は、お子さまの肩と同じ高さか、少し下からベルトが出てきている状態です。



STEP 11: チャイルドシート裏側のメタルプレート(#21)にショルダーベルトを再度取り付けてください。

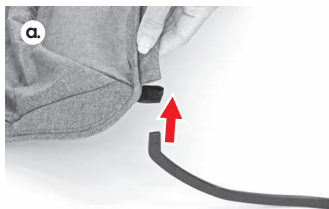
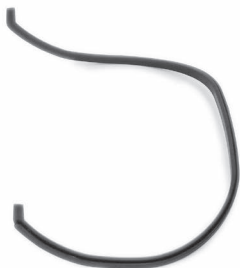
重要！：ベルトがねじれていないことを確認してください。

重要！：ショルダーベルト(#8)とメタルプレート(#21)はメタルバー(#22)と本体の間を通っています。



7.6. サンシェードの取り付けかた

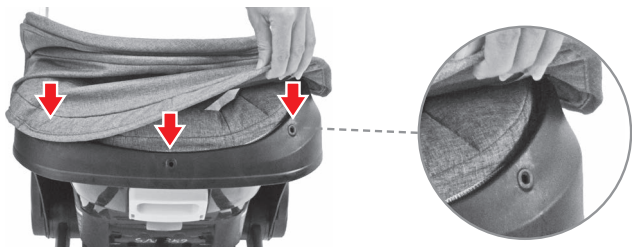
STEP 1: 本体にサンシェードプラスチックフレーム(#32)を取り付けます。



STEP 2: サンシェードヒンジ(#34)にサンシェードプラスチックフレーム(#32)を差し込みます。



STEP 3: サンシェード(#4)の後部にある3つのサンシェードバックピン(#33)を再度留めます。



8 / 航空機内への設置.

1/ はじめに

13Kg 以下の小さなお子さまが航空機を利用する時は、航空機内での使用を認められているハーネス付き幼児拘束装置（チャイルドシート）またはその他の認定用具をご使用いただくことを推奨しています。ドゥーナ インファントカーシート（グループ 0+）は、機内でお子さまの安全性を確保するために、航空機の座席での使用が認可されています。ドゥーナ インファントカーシートを航空機内に取り付ける方法は、乗用車のシートベルトを使用して本体を取り付ける時と同じです。

2/ 機内使用認定



ドゥーナ インファントカーシートは、世界的航空安全のエキスパートである TÜV Rheinland (テュフ・ラインランド) により、航空機内での使用が認められています。

テュフ・ラインランドは、国内および世界の規制機関や国際航空局の定める最新の基準、測定値、機能要件に準拠しています。

3/ ご使用の前に

警告：本製品を機内座席に取り付ける前に、以下の取り付け手順をよくお読みください。
誤った取り付けは、お子さまの生命に危険を及ぼす可能性があります。



本製品を航空機内でご使用になられる場合は、事前に航空会社に連絡をして座席への適合性と輸送条件をお問い合わせいただくか、www.TUV.com より詳細をご確認ください。



本製品を機内で使用する際は、2点式シートベルトが装備されている航空機の座席でのみ使用が認可されています。



航空機内でご使用になる際は、航空会社が承認する座席にのみ、設置が可能です。



本製品は、前向きの座席にのみ使用が認められています。



航空機の座席でご使用になる際は、進行方向に対して後ろ向きに取り付けてください。



ドーナ インファントカーシートは、エアバッグ機能の有効範囲内に設置することはできません。



本取扱説明書の手順に従って、チャイルドシートをお子さまの成長にあわせて調整してください。



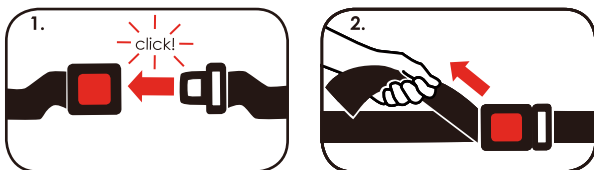
安全な取り付けができない場合は、本製品を絶対に使用しないでください。



ベルト着用サインがオフになっている間も、ドーナ インファントカーシートの安全ベルトで常に固定してください。予期できない事故や、乱気流、緊急着陸の際に、お子さまが怪我をする恐れがあります。

4/ 機内座席への取り付けかた

- A. 航空機の座席に、ドーナ インファントカーシートを進行方向に対して後ろ向きに置きます。
- B. 座席のアームレストを折りたたむと、取り付けがしやすくなります。
- C. 座席のベルトの両端をチャイルドシートベルトガイドに通します。
- D. ベルトにねじれがないことを必ず確認してください。
- F. ベルトのバックル(図 1)を差し込み、ベルトをきつく締めます(図 2)。



5/ 機内座席からの取り外しかた

航空会社のアナウンスに従って座席シートベルトを緩めます。



警告

本製品を航空機内でご使用になられる際は、ベースは使用しません。ドーナ インファントカーシートのみが機内での使用を認可されています。インフレーターシートベルト(膨張式シートベルト)は、このチャイルドシートには対応していません。

9 / 2年保証.

ドゥーナ・インファントカーシートは、ヨーロッパ安全基準及び法令に従い製造され、最高基準の品質を満たしている事を保証いたします。

ドゥーナ・インファントカーシートの部品欠品や不良加工に対して2年保証いたします。

保証期間は新規お買い上げ日より有効です。

購入の証明として、お買い上げ日のわかるレシートと共に保証期間終了まで本書を大切に保管してください。保証請求される場合は、お客様が購入された代理店へ商品と一緒に必ず保証書とお買い上げ日のわかるレシートを返送ください。

こちらのホームページ www.doonaglobal.com でもユーザー登録が可能です。

本書や注意書に従った正常な状態でご使用された場合のみに対して保証は有効です。

以下の場合は保証対象外となります：

- 過度の圧迫による破損や、製品が通常の消耗を示している場合。
- 不適切、又は間違った使い方をした結果、破損した場合。
- 本取扱説明書内で指定されている以外の目的に、本製品を使用された場合。

保証請求をされる場合は、こちらのメールアドレスへご連絡ください。
customer@grandoir.com

10/ 保証書.

保証書

お名前： _____

郵便番号： _____

住所： _____

電話番号(市外局番を含む)： _____

メールアドレス： _____

ドーナ・インファントカーシート・シリアルナンバー： _____

カラー： _____

付属品： _____

購入店： _____

購入日： _____

dbona

buopp

dbona

buopp

dbona

dbona

buopp

dbona

dbona

buopp

dbona

dbona

buopp